



A5 判 220 頁  
定価 2,940 円（本体 2,800 円＋税 5%）  
医歯薬出版刊（2009 年 8 月発行）

歯科医学の進歩，また社会情勢や患者の意識の変化は，歯科医療の世界にも大きな変革を求めています。しかしながら，“何かしなければ”と考えて足を踏み出したとたん，それまで陰に隠れていた問題が思いがけない形で吹き出して，混乱した状況に陥ることもまれではありません。

変化を希求するためには，診療所の現状を把握し，確かな目標を設定したうえで，それを達成するまでのプロセスをある程度シミュレーションしておくことが必要です。そのような意味で，本書は非常に参考になる本であり，変革のリーダーとなる院長だけでなく，変革の担い手となる歯科衛生士などのスタッフもいっしょに読むことで，変革への心構えを共有し，間違った方向に進むことを防止できるでしょう。

ただし，注意すべきは診療所の変革や活性化の本当の目標は「この本の先にある」とい

### <本書目次>

はじめに

A—変革編：変革の始まり

B—理念編：活性化する歯科医院には理念がある

C—問題編：問題の抽出と目標設定

D—外部環境・内部資源編：知らないことが一番怖い  
世の中の変化と自分の組織

E—STEP編：計画を立てて実践していこう

F—役割編：それぞれの役割を考える

G—抵抗勢力編：変革するときに生じる現象を知っておく

うことです。仮に変革や診療所の活性化がスムーズに行われたとしても，それで目標が達成されたわけではありません。どのような形であっても，歯科医療を展開するにあたっての理念は「患者さんの健康のため」であり，それが目に見える形で達成できなければすべてが“絵に描いた餅”になってしまいます。

私たち歯科医療者は，歯科医師として，歯科衛生士として，歯科医療に携わるスタッフとして，まず，患者さんの健康に貢献するための十分な知識や技術をきちんと身につけておくことが何よりも大切です。なぜなら，知識・技術を十分に備えることによって，本書にあるような診療所の変革もさらに生きてくるはずだからです。

これからの歯科医院には，時代の波に翻弄されるのではなく，時代の変化を敏感に感じ取り，歯科医療を自ら時代に求められている形に“イノベート（変革）”していく力が必要だと感じています。

ぜひ多くの方に本書を読んでいただき，変革の第一歩をスムーズに踏み出してほしいと願っています。